

編集 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎ 3209-1111  
発行 http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/

## 特集

# 法教育ってなんだろう

「法教育」をご存知ですか？今年5月から始まった裁判員制度への関心が高まる中、学校教育においても法教育が注目されています。そもそも、法教育はなぜ必要なのでしょう。そして、どのようなことを子どもたちは学校で学んでいるのでしょうか。

2つの学校での取り組みから、法教育の今を特集でお伝えします。



弁護士が見守るなか真剣にディスカッション（戸山小）

## マンションのルールをつくろう！ 戸山小学校



「犬が吠えないようにきちんとしつけをしないと」「フンの処理を飼い主が必ずしない」と。真剣に意見を交わしているのは6年1組の子どもたち。それぞれが、『ジャガーマンション』『サルマンション』などユニークな名前のマンションの住人です。ペットの飼育が禁止されていないこれらの架空マンションに持ち上がったペット問題。「住人」の中には隣人が飼っている犬の吠える声や猫のフンの臭いに悩まされている人たちがいます。子どもたちはそれぞれの住人の立ち場になって話し合い、問題解決のためにマンションのルールを考えんでいます。

子どもたちのそばで話し合いを見守りながら、時折そっとアドバイスするのは、東京弁護士会法教育センター運営委員会所属の弁護士の先生たち。8名が特別講師として参加し、担任の先生とともに授業を進めます。

### みんなのことを考えて

「ペットを飼っている人だけではなく、全員が当番制で掃除をすることしよう」「定期的に話し合いをした方がいい。集まりやすい毎週日曜日午後5時からはどう？」。子どもたちの口からは、住人みんなのことを考えた意見がたくさん出されていました。

2時間の授業で導き出された「マンション住人」のルールはさまざま。『犬や猫を飼っている人はエレベーターや廊下では抱きかかえて移動する』というルールに講師役の弁護士の先生は「抱きかかえるのはすぐにできるルール。みんなが守りやすいルールをつくるのは大事なことだね」と感心して話していました。

弁護士の杉村亜紀子先生は「今日のようにみんなで話し合いをすることができれば、法律はいらなくてもいい。きちんと相手の話を聞きながら自分の意見を言うことができていました。大人になってもこういう風に話し合っ、ルールを決めていくって、子どもたちに語りかけました。」



友だちと相談しながら一生懸命に契約書づくり

## なぜ法教育が重要なのか？

行政改革や規制緩和などにより、私たちが自由に活動し意思決定をできる範囲が広がっています。しかしその一方、自分たちで身のまわりに起こるさまざまな問題を考え、公正に判断、行動する力を身につけることが、子どもたちが社会を生きていくためにますます必要となっています。今回の小・中学校学習指導要領改訂では、このようなこと踏まえ、「法教育」が「金融経済教育」「情報教育」とともに、重要なものとして位置づけられています。

学校教育では、2つの学校のような身近なことを題材にした取り組みや模擬裁判などのさまざまな取り組みが始まっています。

## 契約書づくり

～身近なことで発見がいっぱい！～

## 落合第二中学校



突然ですが問題です。契約を結んだといえるのは次のうちどれでしょう？

- ①ファーストフード店でハンバーガーを買うとき
- ②電話でピザを注文するとき
- ③お店でCDを予約注文するとき
- ④電車に乗るために切符を買うとき

これは3年生の社会科公民的分野の授業。生徒にとって契約を結ぶといえば、企業間同士や野球選手など、少し自分たちから遠い出来事のイメージ。でも正解は①から④のすべてです。生徒は「まさか！」と日常生活が契約に囲まれていることを知り、驚いた様子。

### 契約書をつくってみよう！

次は実際に2人1組で契約書づくりに挑戦します。「売り手と買い手」を役割分担し、「売買する品物」や「品物の説明」さらには契約書に欠かせない「条件」をあれこれ考え、できたら発表。生徒たちの契約の中身はともユニークです。

この契約書にサインをし、「完成した」と満足げな生徒に、先生が「ところで契約が成立したのはいつだろう」と質問。大半の生徒が「サインしたとき」と答えます。しかし正解は「売る」「買う」と双方の意思が合致したとき。口頭での約束で契約は成立することを知り、生徒たちは再び「まさか！」と驚きの声をあげます。

「契約書は後で『言った』『言わない』にならないように、お互いに内容をはっきりさせるために書くもの。文字にしておく間違いないでしょうか？」でも契約は口頭で約束した時点で成立しているんですよ」と先生。それを聞いた生徒は納得の表情でした。

このあと「契約が解消できる時、できないとき」というテーマのもと、解消できないのが原則、しかし一方に不利益になる等さまざまな事情により契約を解消できる場合があることを学びました。

契約書をつくる際に決めた「条件」は、実はとても重要。生徒からは「条件を細かく決めるのは難しいけれども、きちんと条件を決めておかないとあとでトラブルになることがわかった」との感想が聞かれました。

### こうした授業から学んで欲しいこと

授業を担当し、法教育の教材開発にも携わった経験のある落合第二中学校の永野薫先生は「私人間で自由に契約を結ぶことができる今の社会では、自分が加害者にもなり、被害者にもなりえます。授業では、契約を結ぶにあたり、個々のケースに対応している『法的なもの』の考え方を学んで欲しい」と話してくれました。

「マンション入居者一覧」「売買契約書」イラスト 出典：法教育推進協議会「はじめての法教育Q&A」ぎょうせい





平成20年度

# 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果とその活用について

平成20年度東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」が今年の1月15日に実施されました。この調査の目的は、各教科の目標や内容の実現状況を把握し、指導方法の改善に生かし、児童・生徒一人ひとりに確かな学力の定着と伸長を図ることです。今回は、「問題解決能力等に関する調査」「学習に関する意識調査」の概要と結果及び授業改善のポイントをまとめましたのでお知らせします。

調査対象：全小学校5年生・全中学校2年生

問合せ 教育指導課 (5273) 3084

## 問題解決能力等に関する調査の結果から

是非、問題にチャレンジしてみてください!



### ● 調査のねらい

各教科等で身に付けた知識や技能、思考力や判断力等を相互に関連付け、日常生活や学校生活などにおける問題場面において総合的に働くかどうか、その実現状況をみるための調査を実施し、教科等の指導方法の改善・充実に生かす。

### ● 評価の観点

評価の観点は、「問題を発見する力」「見通す力」「適用・応用力」「意思決定する力」「表現する力」の5つ。

### ● 結果の概要

小学校は、平均正答率が63.5%で評価の5観点すべてにおいて、東京都の平均正答率を上回っていました。最も差が大きかったのは「見通す力」で、5.1ポイント上回りました。中学校は、平均正答率が69.0%で東京都の平均正答率とほぼ同様の結果でした。最も差が大きかったのは、「表現する力」で0.6ポイント下回っていました。

### ● 授業改善のポイント

小学校においては、東京都と同様に「意思決定する力」の平均正答率が51.2%と最も低いという結果でした。このことから、必要な情報を読み取って活用する学習の充実に生かすこと、児童自らが活動の計画を立てる学習の充実に生かすことが授業改善のポイントとなります。

中学校においては、東京都と同様に「見通す力」の平均正答率が49.4%と最も低いという結果でした。このことから、目的を明確にし、解決のために計画を立てさせる指導の工夫をすること、情報を比較するために、与えられた情報を分かりやすく整理する力を身に付けさせる指導の充実に生かすことが授業改善のポイントとなります。

### 問題例(中学)

【評価の観点】適用・応用力

たけしさんと母親は、姉のれいこさんが初めての海外旅行で行く国について、会話をしています。次の《たけしさんと母親の会話》の中の(A)に当てはまる国名として最も適切なものは、下の1～4の中ではどれですか。また、(B)に当てはまる文章として最も適切なものは、下の5～8の中ではどれですか。それぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

《たけしさんと母親の会話》

たけし 姉さんが2月に海外旅行で行く(A)まで、どのくらいかかるの？  
 母 (A)は、日本から西の方にある国で、直線距離でおよそ9000km離れているのよ。れいこの行程表によると、飛行機の直行便で往路は、成田空港を12時45分に出発し、現地に17時45分に到着する予定になっているわ。  
 たけし 5時間なんて、意外に近いだね。  
 母 それは違うわ。時差があるでしょう。時差は日本より8時間遅れよ。  
 たけし そうだったね……。気候はどんなの？  
 母 あちらも今は冬。日本より高緯度に位置する国だけれど、高緯度の割に寒さは厳しくないわ。毎月の雨の量は平均していて、東京の1月と同じくらいだよ。  
 たけし この国について他に何か知っていることはある？  
 母 そうね、例えば、(B)  
 たけし そうか……。日本ととてもかかわりがあるんだね。(会話は続きます。)

(A)

- 1 オランダ
- 2 アメリカ合衆国
- 3 南アフリカ共和国
- 4 インド

(B)

- 5 この国の西を流れる河川の流域の平原は、古代文明の発祥の地よ。古代の日本は、政治や文化の面で、この国でおこった仏教の影響を受けたわ。
- 6 鎖国政策の中で、幕府から貿易を認められた西洋の国よ。この国の人によって、医学や天文学などの知識が日本に伝わったわ。
- 7 大西洋からこの国の岬をまわってインド洋を通る航路が開かれたのよ。この航路が開かれた後に、鉄砲やキリスト教などが日本に伝わったわ。
- 8 数隻の軍艦を派遣し、日本に開国をせまってきた国よ。幕府は、この国と和親条約を結び、下田と函館の2港を開くことになったわ。

### ● 問題の場面

海外旅行で行く国の話しの場面において、社会科で学習した世界の地域構成に関する知識と我が国の歴史に関する知識を用いて、世界の国の概要と我が国とのかかわりについて考察して、適切に判断する。

### ● 授業改善のポイント

- ・作業的・体験的な学習を通して、実感を伴って理解できる指導の充実に生かす。
- ・事象を相互に関連付けて考えさせる指導の充実に生かす。

## 学習に関する意識調査の結果から

『学校で学習した内容を日常生活にも活用しようとしているか』

学習内容の活用への意識と平均正答率との関係	平均正答率(%)	
	児童(小5)	生徒(中2)
している たいしている	62.4	72.9
しないことが多い しない	55.8	66.9

『疑問に思ったことを自分で調べて解決しようとしているか』

自己解決への意識と平均正答率との関係	平均正答率(%)	
	児童(小5)	生徒(中2)
している たいしている	64.6	74.7
しないことが多い しない	55.0	64.4

『身の回りのことを自分でしようとしているか』

身近自立と平均正答率との関係	平均正答率(%)	
	児童(小5)	生徒(中2)
している たいしている	61.4	70.3
しないことが多い しない	54.4	64.4

『家の手伝いや地域の役に立つことをしているか』

家の手伝いなどと平均正答率との関係	平均正答率(%)	
	児童(小5)	生徒(中2)
続けてしている ときどきしている	61.5	70.8
1,2度したことがある まったくしたことがない	54.8	66.0

\*平均正答率は問題解決能力等に関する調査における東京都の平均正答率です。出典:東京都教育委員会「平成20年度児童・生徒の学力向上を図るための調査報告書」(平成21年6月)

## ✿ 意識調査のまとめ ✿

- 自分で調べたり、計画的に学習を進めたりしようとするほど平均正答率が高い傾向が見られます。授業では児童・生徒が調べ考えて発表するなど、主体的に学習する場面を多く設定するほか、日常生活でも授業で学習したことを活用できるよう指導を工夫することが一層求められます。
- 自分のことは自分でやったり、家庭・地域・社会のために役立つ行動が多く、意識が高いほど平均正答率が高い傾向が見られます。家庭や地域との連携のもと、学習の大切な基盤となっている、基本的な生活習慣の確立や、社会の一員としての自覚を促すことによって、児童・生徒の確かな学力を定着させていく必要があります。

問題例(中学)の答え (A) 1 (B) 6

今後の活用について

各学校で、東京都及び国の学力調査の結果等を分析するとともに、課題に応じた具体策を示した「授業改善推進プラン」を作成し、その実施・評価・改善のサイクルの確立を図ることで授業改善の取り組みを一層充実させていきます。

\*東京都庁のホームページで調査結果をご覧になれます。アドレス:<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/press/pr090625g/pr090625g.pdf>



## 秋の運動会シーズン

児童・生徒たちの手に汗握る徒競走や迫力の演技シーンを写真で紹介します。

●●● 四谷小学校 (10月10日) ●●●



5・6年生の組体操  
みんなで力を合わせました



4年生のエイサー  
リズムに合わせて踊ります

●●● 牛込第二中学校 (9月19日) ●●●



ゴ〜ル！みんな全力疾走



3年生の組体操  
見事なピラミッドですね

### 親から学校・地域に発信する

## 小学校PTA連合会の取り組み

新宿区立小学校PTA連合会(「小P連」)では、子どもたちが健やかに育っていけるよう、平成18年度より『ゆめじぎょう』『親力向上委員会』『一斉パトロール』の3つの事業を柱とし、学校・保護者・地域が一体となった取り組みを行っています。



プロのコーチがバッティングを伝授

柱のひとつ『ゆめじぎょう』は、子どもたちに最高峰のスポーツ・文化に接する機会をつくり、その体験を通じて子どもたちが夢や希望を持って健やかに育ってけることを願って実施しているものです。

10月1日(木)都民の日には、西戸山中学校で「ゆめじぎょうコラボレーション・イベント」を行いました。全小学校から応募により集まった約200人の子どもたちが参加し、3つのプロスポーツ団体(FC東京・東京ヤクルトスワローズ・東京アパッチ)の方々から、サッカー、バレーボール、野球やバスケットボールの指導を受けました。プロのコーチからボールやバットの扱い方、試合での心構えなどを学ぶ子どもたちの表情は真剣そのもの。競

技の楽しさや奥深さを肌で感じていた様子でした。

PTAスタッフが主体となって開催するこのイベントは、プロスポーツ団体やボランティアなど多くの大人たちの熱意により、今年も大成功に終わりました。

このイベントに先立ち、9月1日(火)には『一斉パトロール』を行いました。各校PTAだけではなく、町会や育成会、地元企業など幅広い方々が参加されるなど、一斉パトロールは地域全体での取り組みに発展しています。

教育委員会は今後も、保護者から発信するさまざまな取り組みが学校を拠点とし地域全体に広がっていくように支援してまいります。



ボールを懸命に追いかける子どもたち



選手と一緒にバスケットボール



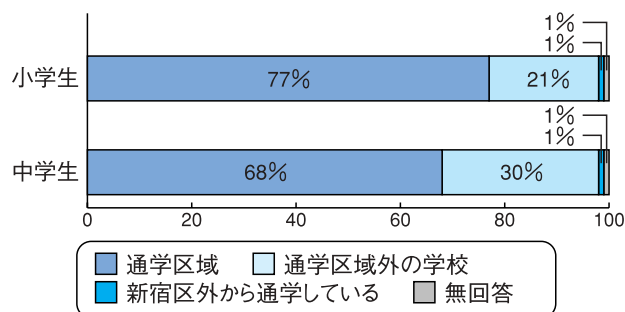
気を入れ「エイエイオー！」(一斉パトロール)

## 平成21年度 学校選択制度 保護者アンケート結果

新宿区では、翌年度の新一年生を対象に、区立中学校は区内全域、区立小学校は隣接している学区外から学校を選択できる学校選択制度を平成16年度より導入しています。導入から毎年、区立小中学校の新一年生の保護者を対象にアンケート調査を実施しています。平成21年度のアンケート結果がまとまりましたのでお知らせします。詳細は教育委員会のホームページに掲載しています。

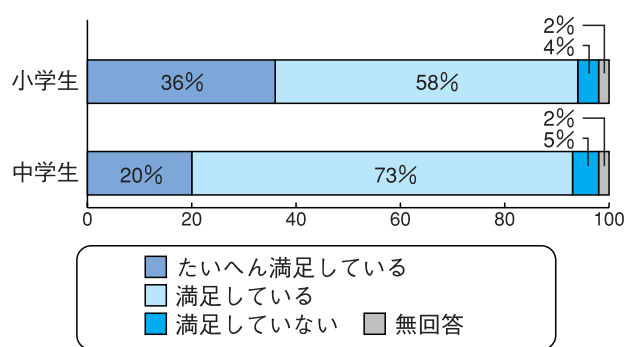
問合せ 学校運営課学校運営支援係 (5273) 3089

### Q1 入学した学校はどこですか



中学校では通学区域外の学校を選択した割合が3割となっています。

### Q3 通学している学校に入学してよかったですか



「たいへん満足している」「満足している」の合計が、小学校94%、中学校93%となっており、高い水準となっています。

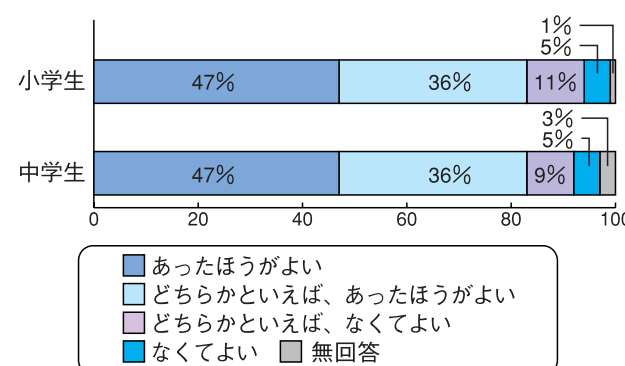
### Q2 通学区域の学校を選ばなかった理由

(通学区域外の学校に入学した方を対象・複数回答可)

	小学校	中学校
1 子どもの友人関係を考慮して	51%	54%
2 自宅からの距離・通学の安全を考慮して	39%	24%
3 学校のイメージ・評判を比較して	30%	34%

小・中学校ともに、「子どもの友人関係を考慮して」が1番上位となっています。

### Q4 学校選択制度をどう思いますか



小・中学校ともに、「あったほうがよい」「どちらかといえば、あったほうがよい」の合計が、全体の8割を超えています。

### 22年度から

## 牛込第二中学校に情緒障害等通級指導学級を新設します

情緒障害等通級指導学級の児童・生徒が年々増加している現状を踏まえ、平成22年4月、牛込第二中学校に、中学校としては2校目となる情緒障害等通級指導学級を開設します。

### ■通級指導学級とは

学級や学校生活の中で、集団生活にうまく参加できない、適応しにくい児童・生徒に対して、一人ひとりのニーズに応じた適切な指

導を行うものです。普段は地域の通常の学級で学習し、週1回程度決められた曜日や時間に通級指導学級に通って指導を受けます。

### ■現在の設置校について

現在、情緒障害等通級指導学級を小学校では戸塚第二小学校(生活学級)と天神小学校(青空学級)に、中学校では落合第二中学校(赤土学級)に設置しています。

や保護者の方との連携を取りながら支援を行っています。

現在、情緒障害等通級指導学級を小学校では戸塚第二小学校(生活学級)と天神小学校(青空学級)に、中学校では落合第二中学校(赤土学級)に設置しています。

### 問合せ

学校運営課就学支援主査 (5273) 3097



# 図書館からのお知らせ

## 報告レポート

### 本の世界を広げよう 読書塾

「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」の新規事業である「読書塾」(全5回)に、元気な小学校3・4年生の子どもたちが集まりました。

好きな絵本を選んで読み聞かせに挑戦したり、画用紙で「色ゴマ」を作って、実際にコマをまわしたら描いた形がどのような模様になるか予想したり、最終回には、自分だけのオリジナル本を完成させました。

今回の読書塾は、同年代の子どもたちが学校や学年を超えて、楽しみながらさまざまな本と出会うきっかけになりました。

問合せ 子ども図書館 (3364) 1421



### 新しい中央図書館の検討について

現在の中央図書館について、役割や機能を抜本的に見直し、IT社会に対応した情報センターとしての機能を強化した新中央図書館の整備を行います。旧戸山中学校跡地を移転先とし、平成21年度から検討組織を立ちあげ具体的な検討に当たっています。

今回は、検討組織の中心となる「新中央図書館等基本計画策定委員会」と、利用者の皆さんから様々な意見を伺う「新しい図書館を考えるつどい」についてご紹介します。

問合せ 中央図書館 (3364) 1421

#### 新中央図書館等基本計画策定委員会

委員会は、有識者、地域関係団体代表、公募の方々など15名で構成され、9月10日に第1回が開催されました。開催にあたり、中山弘子区長から「新しい中央図書館には、IT社会に対応した情報センターとしての機能や、文教地区という特色を活かしたあり方について、活発に議論をしていただきたい」との挨拶がありました。これから来年の基本計画案の策定を目指して、本格的な検討に入ります。傍聴ご希望の方は、直接会場にお越しください。今年度はあと2回開催される予定です。開催日時は「広報しんじゅく」や館内ポスター、図書館ホームページでお知らせします。



#### 新しい図書館を考えるつどい

第1回が10月15日に開催され、新宿区在住・在勤の方で30歳代から80歳代までの幅広い年齢層の方が参加しました。中央図書館見学後、「現在の図書館のあり方」をテーマとしたワークショップでは、白熱した議論が展開され、多角的な視点からさまざまな意見が出されました。



11月5日には「こんな図書館があったらいいな」、12月3日は「提案の優先度ランキング」をテーマに、利用者の立場から新中央図書館への意向を絞りこんでいきます。

## 教育委員会の点検・評価を行いました

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、学識経験者の知見を活用しながら、平成21年度新宿区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行いました。

その結果を、「平成21年度新宿区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成20年度分)報告書」としてとりまとめました。詳細については教育委員会ホームページに掲載しています。

問合せ 教育政策課企画調整係 (5273) 3074

## 新宿区教育フォーラム

### 子どもの学力を考える ～新宿区教育ビジョンが目指すもの～

8月4日(火)、『子どもの学力を考える～新宿区教育ビジョンが目指すもの』をテーマに教育フォーラムを開催し、新宿区が今年3月に策定した「新宿区教育ビジョン」の説明や講演、パネルディスカッションを行いました。

劇作家・演出家の平田オリザさんの講演では「これからは、子どもたちがいろいろな意見を出し合い、その中から出たさまざまな意見を『まとめる力』を身につけていくことが必要」との話がありました。続いて学校長、小学校PTA連合会会長、スクール・コーディネーターや白井教育委員長が参加し、それぞれの立場から子どもの学力を伸ばしていくために必要なことなどを話し合いました。



平田オリザさん

教育委員会では、今後、「新宿区教育ビジョン」に基づき、未来を担う新宿区の子どもたちが夢と希望を持ち成長していけるよう、取り組みを進めてまいります。

平田オリザさんの講演録は教育委員会ホームページでご覧になれます。

問合せ 教育政策課企画調整係 (5273) 3074

## 教育委員コラム 教育委員就任にあたって

このたび区長から任命をいただき、教育委員に就任しました。教育とは無縁の人生でしたが、大変重要な役職であると身の引き締まる思いです。

日本の子どもの学力が世界の先進国に比べて最近遅れをとっているとか、格差社会の影響で勉強したくても学校に行けない子どもが増えているとか、少子化が進み子どもの数がそもそも減っているとかの報道を見るにつけ、日本の将来に対し暗澹たる思いを抱かざるを得ません。物質的な豊かさのみを追求してきた戦後の政治や社会のあり方によって物質的な豊かさは得られましたが、逆にそれが故に起きた価値観の多様性に戸惑い、また核家族化によってお年寄りから自然に教えられてきた日本の文化や道徳的観念の感化を受ける機会を失いました。



教育委員 菊池 俊之

このような時代だからこそ、学校での教育の重要性が増していると思われ、学校での高い教育力が求められているのだと思います。このためにはよい教師に対する正当な対価が必要でしょう。フィンランドが不況に陥った時、時の若き教育相が教育に投資することこそが不況対策であると提言して政府に受け入れられ、今の繁栄があると聞き及びます。今の日本も不況にあえいでいます。今こそ教育に力を入れなければならない時だと思います。

教育委員会のみなさんにいろいろ教えていただきながら、長年医師として社会と向き合ってきた経験からの意見を申し上げ、少しでもお役に立てればと思います。

## 教育委員会の動き

### 教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した6名の委員で構成する合議制の執行機関です。

会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催して、教育行政の基本的施策の決定や議案の審議をするほか、諸事項について事務局から報告を受けています。

今号では、平成21年6月16日から10月19日までに開催された教育委員会の主な議決事項等をお知らせいたします。

### ■教育委員会委員の就任について

木島富士雄委員が10月16日付で任期満了により退任し、新たに菊池俊之委員が区長により10月17日付で任命されました。

これにより、新宿区教育委員会の構成は、次のとおりと

なりました。

委員 長	白井 裕子	委員長職務代理者	羽原 清雅
委員	松尾 厚	委員	熊谷 洋一
委員	菊池 俊之	教育 長	石崎 洋子

### ■議案

- 新宿区社会教育委員の委嘱について
- 平成22年度使用新宿区立中学校教科用図書採択について
- 新宿区立子ども園条例の一部を改正する条例
- 平成21年度新宿区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成20年度分)報告書について

### ■報告事項

- 保護者会等での家庭教育事業について
- 女神湖高原学園指定管理者の平成20年度管理運営業務に係る事業評価報告書について
- 新宿区新中央図書館等基本計画策定委員会の設置について
- 新宿区教育フォーラム開催報告について

- 平成22年度学校給食調理業務委託の実施校について
- 2学期以降の新型インフルエンザ対策について

### 教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、議案については、区役所本庁舎の門前掲示場に掲示しています。

傍聴をご希望される方は、開始時刻の10分前までに会議場へお越しください。その場で傍聴券をお渡します。ただし、お酒を飲んでいる等傍聴するのに不適当と認められるときや会議場の都合で多くの方が入場できないときには、傍聴をお断りする場合があります。

また、議案等の内容が個人情報に関係するなど会議を公開することが不適当と教育委員会が決定した場合は、非公開とすることもありますので、あらかじめご了承ください。

問合せ 教育政策課管理係 (5273) 3070